

## 七大学若手会 第2回聖誕派對(クリスマスパーティー)が開催されました。

2016年12月17日(土)、七大学若手会(2014年7月設立、許志国(Jico)会長、京都大学修士)の第2回聖誕派對(クリスマスパーティー)が中目黒青少年プラザにて開催されました。合計37名(男性20名、女性17名)の方々に参加して頂き、昨年に引き続き、大盛況となりました。開催に当たり、中国のトップビール会社「青島ビール」社から数十缶の「青島ビール」の賛助がありました。

今年のクリパはトレジャーハンティング、料理大会、プレゼント交換等、盛り沢山の内容がありました。

まず、参加者の交流時間を増やす為、今年は幹事団が食材を先に買い出ししました。買って来た原材料をより公平に参加者に分け、さらに参加者の交流を深める為、共通点探しのトレジャーハンティングを実施しました。結果に基づき、参加者を6班に分けました。さらに、下記の6つのテーマで用意された食材を得るために多分野に渡る知識を試すクイズ大会がなされ、得点の高かった班から順に利用可能な食材を選んでいきました。

テーマ1: 小麦粉の可能性を求めて	テーマ4: 降り積もる雪の向こう側
テーマ2: トナカイの隠れた想い	テーマ5: 会いたくて会いたくて震える
テーマ3: 仕事終わりのサンタの夕食	テーマ6: 真夏のクリスマス

上記の一見中身が想像つかないテーマの食材に基づき、獲得した食材で各班員が協力し合い、幹事団が事前に想定した内容以上にクリスマス色溢れる料理の数々が出来上がりました。また、料理のストーリーまで考えた班も多くありました。

出来上がった料理を各班が順にプレゼンおよび他班員に試食してもらい、料理の美味しさ、テーマ表現力、クリスマスらしさ、デコレーション力等のNo.1を付けて貰いました。最後に、参加者の評価に基づき、①若手会ミシュラン賞\*\*\*、②クリエイティブ アワード、③ベストクリスマス賞、④芸術大賞、⑤努力大賞、⑥全力大賞(総合最優秀賞)の賞が獲得したそれぞれの班に表彰状と金メダルと共に、授与されました。

料理大会の後は定番のプレゼント交換です。完全に男性と女性が交換できるため、今年は幹事団のアイデアで、トランプの記号と番号に基づき、数十人の参加者の中から、自分が交換すべき異性の相手を見つけるようになりました。500円という制限の中、各自がユニークなプレゼントを用意しており、大変盛り上がりました。

2次会は、2年ぶりに復活した中目黒の目黒川イルミネーションジュエルドームを眺めることができるお店を貸切開催し、一次会では交流し切れなかった方とも互いの理解を深めました。2次会から参加する方が多くいたのは勿論、二次会に参加した方がほぼ全員そのまま三次会へと移り、目黒川の絶景なイルミネーションを楽しみながら、交流を深めました。

今後の七大学若手会は、毎月定例の昼食会以外、3月4日(土)三菱UFJ証券秋草社長の講演会、4月1日(土)若手花見、6月10日(土)リコーの稲葉取締役の講演会(年次総会)等を開催する予定です。詳細と参加申込は若手会 ホームページをご覧ください。

七大学若手会ホームページ: <http://wakatekai.jp/>

七大学若手会経営陣一覧: <http://wakatekai.jp/7UYMS.pdf>

七大学若手会設立趣旨: <http://wakatekai.jp/7Uyushi.pdf>



サンタ姿の会長 許 志国(Jico)氏



主担当役員 酒井裕人氏



幹事団会議の真剣に議論する幹事達



会長がテレビ会議で参加した幹事団会議



会場の若手会横断幕



会場はクリスマスらしさ溢れる飾りつけ



会開催に尽力した幹事団



表彰状と協賛の青島ビール



クリエイティブ アワード受賞料理



総合最優秀賞受賞料理



三次会まで多くの参加者



二次会の店の真正面は絶景の目黒川



みんながサンタ姿で集合写真